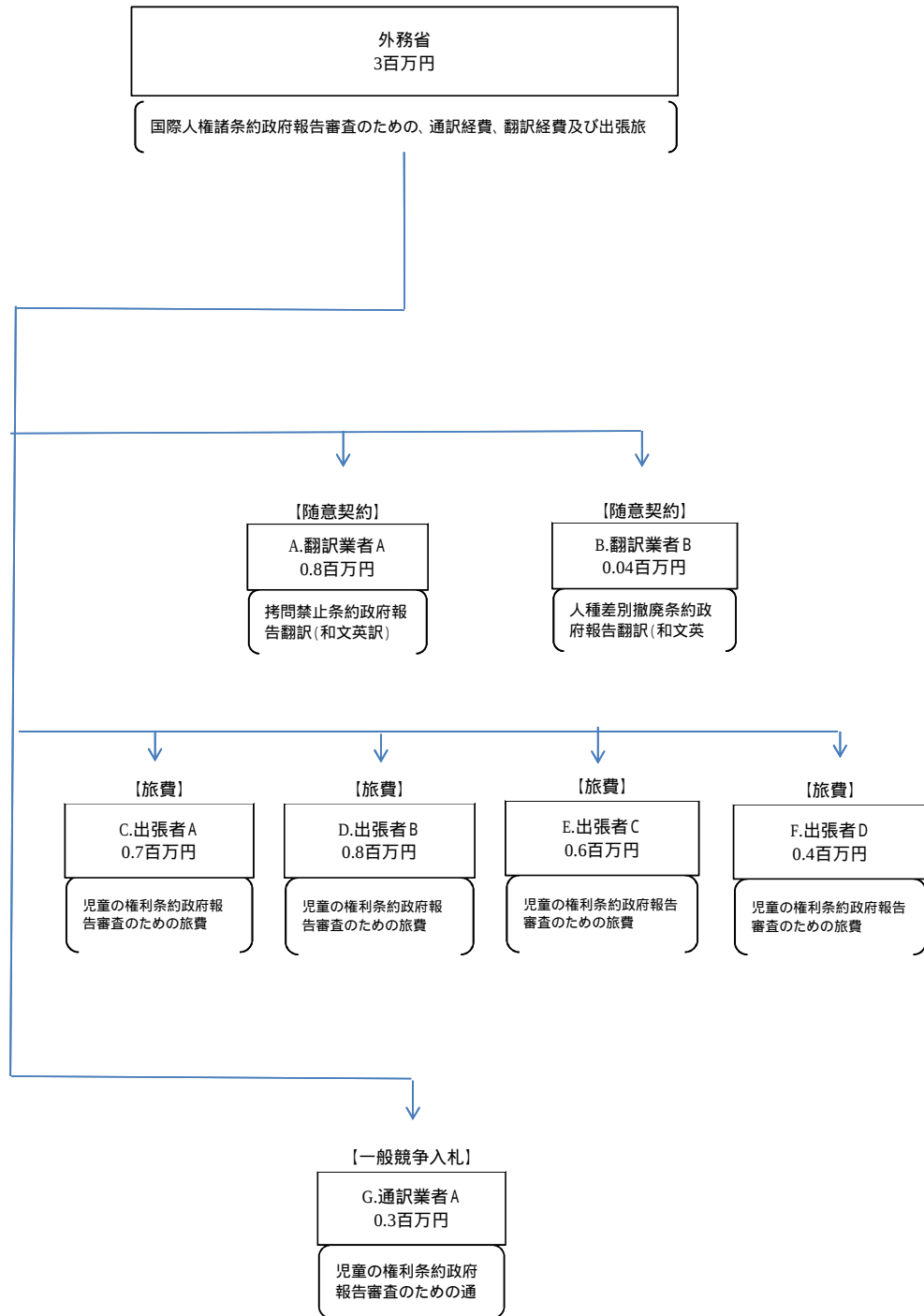


平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	国際人権諸条約政府報告審査経費	担当部局庁	総合外交政策局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成17年度	担当課室	人権人道課	課長 阿部 康次			
会計区分	一般会計	施策名	- 1 国際の平和と安定に対する取組				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3項 外務省組織令 第35条 締結済み人権諸条約	関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国際人権諸条約政府報告審査にかかる経費。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	我が国が締結済みの主要人権諸条約については、各条約の規定に基づき、締約国政府は定期的に各条約の委員会に提出する政府報告書に基づく審査を同委員会より受ける法的義務を負っており、条約実施の主管官庁たる外務省(設置法第4条)は、日本政府代表団を率いて本件審査に臨み、中心的役割を果たす必要がある。(各条約とも、審査においては、我が国のNGOや報道関係者が多数傍聴し、その内容につき広く報道される上、国会等でも取り上げられてきている。)本件政府報告審査の対応に必要な経費を伴う事務としては委員会に提出する政府報告の翻訳、委員会からの事前質問票に対する回答の翻訳、審査のための出張及び審査における同時通訳者の派遣がある。						
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		当初予算	3	5	7	7	7
		補正予算	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	
	計	3	5	7	7	7	
	執行額	7	5	3			
	執行率(%)	242.8%	96.7%	41.0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	(成果目標)条約上の義務による政府報告審査に対し、適切な報告を行う。 (成果実績)審査件数	成果実績	件	2	2	1	2
		達成度	%	100%	100%	50%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	翻訳件数	活動実績	件	2	4	2	— (2)
	政府報告審査件数	(当初見込み)	件	2	2	1	— (2)
単位当たりコスト	2,766,407 (円/件)	算出根拠	児童の権利条約条約政府報告審査に要した経費。(但し、右政府報告審査のための翻訳は21年度に実施したため翻訳経費は含まない。) 出張旅費:2,462,240円(4名分) 通訳経費:304,167円 合計:2,766,407円/件数(1件)				
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	出張旅費	4,214	4,256				
	通訳等経費	3,058	2,981				
	計	7,272	7,237				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	-	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	一	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	業務委託を行う翻訳業務及び通訳業務については競争性ある調達を行い、コストの削減に努めている。また、審査報告結果についてはホームページに掲載しているところ、引き続き本件事業の適性な執行を行っていく。		
	予算監視・効率化チームの所見		
一部改善	事業見直し等による減		
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
縮減(事業見直し等による減)			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
政府報告審査の実施時期は各条約の委員会側から指定されるため、予算要求時には当該年度の政府報告審査の有無は未確定であり、見込みによる要求とならざるを得ない。			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	翻訳業者A	政府報告審査翻訳業務	0.8		
2					

B

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	翻訳業者B	政府報告審査翻訳業務	0.04		
2					

C

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	政府報告審査業務	0.7		
2					

D

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者B	政府報告審査業務	0.8		
2					

E

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者C	政府報告審査業務	0.6		
2					

F

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者D	政府報告審査業務	0.4		
2					

G

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	通訳業者	政府報告審査通訳業務	0.3	7	14.29%
2					